

2024年度 シラバス(授業内容)

昼間部 2年
ブライダル科 ウエディングプランナーコース
ビューティスタイリストコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2024 年度昼間部 2 年 ブライダル科ウエディングプランナーコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	7	8	6	6	27
	専門科目	17	21	21	19	78
合計		24	29	27	25	105

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期					
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数		
共通科目	ホスピタリティ I	演	1	15	ホスピタリティ II	演	1	15	卒業研究 I	講	2	30	卒業研究 II	講	2	30		
	キャリアデザイン I	演	2	30	キャリアデザイン II	演	5	75	キャリアデザイン III	講	1	15						
	ビジネスコミュニケーション I	講・演	1	15					ビジネスコミュニケーション II	講	1	15	ビジネスコミュニケーション III	講	1	15		
	就職筆記対策 I	講	1	15	就職筆記対策 II	講	1	15	脳力開発 I	演	1	15	脳力開発 II	演	1	15		
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	15	Let's Speak English IV	演	1	15		
	パソコン	演	1	15										国際交流	演	1	15	
	小計				小計				小計				小計					
	7 105				8 120				6 90				6 90					
必修科目	ブライダルベーシック	講	2	30	ブライダル総論 I	講	1	15	接客手話 I	演	1	15	接客手話 II	演	1	15		
	ブライダルファッション洋装 I	講	1	15	ブライダルファッション洋装 II	講	1	15	ブライダル総論 II	講	1	15	ブライダル総論 III	講	1	15		
	ブライダルセールス I	演	1	15	ブライダルセールス II	演	2	30	ブライダルファッション和装 I	講	1	15	ブライダルファッション和装 II	講	1	15		
	ブライダル業界研究 I	演	1	15	ブライダル業界研究 II	演	1	15	ブライダルセールス III	演	2	30	ブライダルセールス IV	演	2	30		
	セルフビューティ I	演	2	30	セルフビューティ II	演	1	15	ドレスフィッティング	演	1	30	和装着付け	演	1	30		
	イベントプロモーション I	演	2	30	イベントプロモーション II	演	3	45	ジュエリー入門	講	1	15	日本の作法と文化	講	1	15		
	業界ガイド	講	1	15					イベントプロモーション III	演	3	45	イベントプロモーション IV	演	3	60		
	ハンケットオペレーション I	演	1	30	ハンケットオペレーション II	演	1	15	ブライダルプランニング	演	1	15	ブライダルマーケティング	演	1	15		
	料理解説	講	1	15					ハンケットオペレーション III	演	1	15						
	宿泊オペレーション I	演	1	15	宿泊オペレーション II	演	1	15	飲料解説	演	1	15	ワイン入門	講	1	15		
	ブライダルフォト I	演	1	15	ブライダルサウンド	演	1	15	宿泊オペレーション III	演	1	15						
	ブライダルムービー I	演	1	15					ブライダルフォト II	演	1	15	ブライダルフォト III	演	1	15		
	色彩検定 I	演	1	30	色彩検定 II	演	1	30	ブライダルムービー II	演	1	15	ブライダルムービー III	演	1	15		
	神前式研究	演	1	15	BC技能検定対策 I	講	2	30	空間コーディネート I	演	2	30	空間コーディネート II	演	2	30		
									海外ウエディング研究	講	1	15	BC技能検定対策 II	講	1	15		
									話し方入門 II	演	1	15	ブライダルフラワー	演	2	30		
									Wedding English	演	1	15						
		企業実習(夏のみ)				実	5	180										
		小計				小計				小計				小計				
		17 285				21 435				21 330				19 315				
計	1年前期 計				1年後期 計				2年前期 計				2年後期 計					
	24 390				29 555				27 420				25 405					
	1年 計				53 945				2年 計				52 825					
	2年間 合計																105 1770	

	1年前期		1年後期		2年前期		2年後期	
	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
行事	スタートアップセミナー		就職ガイダンス		オリエンテーション		中村学園祭	
	オリエンテーション合宿		中村学園祭		スポーツ大会		リゾートウエディング視察	
	スポーツ大会		ブライダル見学会					

2024 年度昼間部 2 年 ブライダル科ビューティスタイリストコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	7	8	6	6	27
	専門科目	17	20	22	19	78
合計		24	28	28	25	105

各期全単位を取得すること。

必修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	
共通科目	ホスピタリティ I	演	1	15	ホスピタリティ II	演	1	15	卒業研究 I	講	2	30	卒業研究 II	講	2	30	
	キャリアデザイン I	演	2	30	キャリアデザイン II	演	5	75	キャリアデザイン III	講	1	15					
	ビジネスコミュニケーション I	講・演	1	15					ビジネスコミュニケーション II	講	1	15	ビジネスコミュニケーション III	講	1	15	
	就職筆記対策 I	講	1	15	就職筆記対策 II	講	1	15	脳力開発 I	演	1	15	脳力開発 II	演	1	15	
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	15	Let's Speak English IV	演	1	15	
	パソコン	演	1	15										国際交流	演	1	15
	小計		7	105	小計		8	120	小計		6	90	小計		6	90	
必修科目	ブライダルベーシック	講	2	30	ブライダル総論 I	講	1	15	接客手話 I	演	1	15	接客手話 II	演	1	15	
	ブライダルファッション洋装 I	講	1	15	ブライダルファッション洋装 II	講	1	15	ブライダル総論 II	講	1	15	ブライダル総論 III	講	1	15	
	ブライダルファッション和装 I	講	1	15	ブライダルファッション和装 II	講	1	15	ブライダルファッション洋装 III	講	1	15	ブライダルファッション洋装 IV	講	1	15	
	ブライダルセールス	演	1	15	ドレスフィッティング	演	1	30	ブライダルファッション和装 III	講	1	15	日本の作法と文化	講	1	15	
	セルフビューティ I	演	2	30	ドレスフィッティング	演	1	30	和装着付け I	演	2	30	和装着付け II	演	2	30	
	業界ガイド	講	1	15	セルフビューティ II	演	2	30	ブライダルビューティ I	演	2	30	ブライダルビューティ II	演	2	30	
	イベントプロモーション I	演	2	30	イベントプロモーションヘアメイク I	演	1	15	イベントプロモーションヘアメイク II	演	1	15	イベントプロモーションヘアメイク III	演	1	15	
	神前式研究	演	1	15	イベントプロモーション II	演	3	45	イベントプロモーション III	演	3	45	イベントプロモーション IV	演	3	60	
	ブライダル業界研究 I	演	1	15	ブライダル業界研究 II	演	1	15	ビューティ学 I	講	1	30	ビューティ学 II	講	1	30	
	ブライダルフォト	演	1	15	BC技能検定対策	講	2	30	ドレスソーイング I	演	2	30	ドレスソーイング II	演	2	30	
	パンケットオペレーション	演	1	15	ジュエリー入門 I	講	1	15	皮膚学 I	講	1	15	皮膚学 II	講	1	15	
	料理解説	講	1	15					ジュエリー入門 II	講	1	15	ブライダルマーケティング	演	1	15	
	宿泊オペレーション	演	1	15					パーソナルカラー I	演	2	30	パーソナルカラー II	演	2	30	
	色彩検定 I	演	1	30	色彩検定 II	演	1	30	Wedding English	演	1	15					
	企業実習(夏のみ)				実	5	180	ブライダルフラワー	演	2	30						
小計		17	270	小計		20	435	小計		22	345	小計		19	315		
1年前期 計		24	375	1年後期 計		28	555	2年前期 計		28	435	2年後期 計		25	405		
1年 計				52			930	2年 計				53			840		
計								2年間 合計				105			1770		

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
行事	スタートアップセミナー オリエンテーション合宿 スポーツ大会	就職ガイダンス 中村学園祭 ブライダル見学会	オリエンテーション スポーツ大会	中村学園祭 リゾートウェディング視察

共通科目

シラバス(授業計画)

科目名	卒業研究Ⅰ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	各ゼミ講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	この科目は、自身の興味ある分野を広く調査研究し深く考察することを目的とする。観光関連の中から自らがテーマを決め、主体的に調査・研究を行い、考察を入れてレポートを作成する。今まで学校で学び得た知識や経験、図書館やパソコン、見識者、実地踏査などの手段により情報を集め研究する。講師からの助言・指導を受けながら卒業までにレポートをまとめる。また、研究成果の報告としてプレゼンテーションを行う。また、ゼミ内で優秀な作品を選出し、全体でのプレゼンを行う。なお、卒業研究レポートの中で秀逸なレポートについては、卒業時に「卒業研究レポート優秀賞」として表彰する。				
到達目標	①自身の調査した内容をレポートにまとめ提出する。 ②プレゼンテーションの作成及び発表を行う。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし(適宜必要なプリントをゼミ担当者より配布)				
授業計画	<p>【進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究とは ・テーマの決め方 ・レポート作成における調査研究方法 <p>【調査研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査計画の作成 ・調査研究の進捗に合わせた個別指導 ・実施内容の確認 <p>【レポートのまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポート構成(序論、章、まとめ) ・レポート内容(目的、方法、結果、考察) ・文献資料を参考し作成する <p>【発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントの作成 ・サマリーの作成 ・台本の作成 ・プレゼンテーション練習と本番での発表 				
成績評価 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・平常点は授業取組姿勢、研究意欲等を考慮する。 ・以下の提出物は全て提出すること。 <p>【提出物】前期:序論 後期:レポート・発表用資料</p>				
成績評価 基準	<p>A: 出席率 90%以上、平常点 優</p> <p>B: 出席率 80%以上、平常点 良</p> <p>C: 出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D: 出席率 60%未満、平常点 不可</p>				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	キャリアデザインⅢ	科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース	授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位
担当	就職担当		
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無		
授業概要	<p>1年次とは変わり、就活情報の共有を主とした授業となります。</p> <p>就活は各自の目指す業界、企業により開始時期や進行状況が異なりますので、個々の進行に応じ個別にバックアップし内定に向けサポート致します。また、内定者については自身も含めた就活情報の整理や入社に向けたビジネスマナーの習得をフォローしていきます。</p> <p>後期には内定者を対象に就職交流プラザもあります。後輩への指導や自分達の学校、学科を誇りと出来るように積極的に自分の出来る事を考え、行動する時間としましょう。</p>		
到達目標	<p>1、内定及び進路決定を得ること。</p> <p>2、社会人としての最低知識を有し、実行できること。</p> <p>3、自身の就職活動をまとめ、後輩指導に役立たせられること。</p>		
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:		
教科書 教材	MY CAREER NOTEⅢ(ベネッセ iキャリア) 1年次購入済み		
授業計画	<p>【就職活動実践】 就活サイトを利用した就活、企業研究、求人確認、業界・企業動向研究、自己PR・志望動機作成、履歴書・ES作成、面接演習、GPワーク演習、小論文演習、SPI対策と模擬試験演習、企業講演</p> <p>【内定後】 お礼状作成、内定報告書類作成、就活資料の整理</p> <p>【ビジネスコミュニケーション】 ビジネスメール作成、受付と接客対応、名刺交換、ビジネスルールの理解、ビジネスセールストーク術、時事問題、グループワーク演習</p>		
成績評価 方法	期末試験の得点ならびに出席率がメインとなります。平常点は就職活動(進路活動)の取り組む姿勢、授業態度、提出物などが評価基準です。		
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85 点以上 かつ 出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 65 点以上 かつ 出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上 かつ 出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>		

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ・Ⅲ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	井部・橋本・担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	目的：観光・ブライダル業界人としてふさわしいビジネスマナーや必要知識を身に付けること。 概要：1年次習得した基本のビジネスマナーを基にロールプレイを交えた発展的な内容を学ぶ。 また、一般常識や必要知識を学習する。				
到達目標	卒業後、新社会人として必要なビジネスマナーに関する知識を得ること。また、体現できること。				
検定資格	なし・必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：秘書技能検定・ビジネス能力検定ジョブパス				
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社 (1年次購入済み)				
授業計画	<p>【接遇】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アポイントから訪問・来訪マナー、名刺交換 ・電話応対 ・上座、下座 <p>【一般常識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス文書(基本文書体裁とルール、宛名書き) ・ビジネスメール ・ビジネス用語 <p>【知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年金、税、保険 ・組織(役職)と部門 ・慶弔 ・その他社会人として必要な知識 <p>ロールプレイ等を交えた実践的内容となると良い。</p>				
成績評価 方法	評価試験には期末試験の他、演習試験や小テストを含みます。				
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 85%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	脳力開発Ⅰ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	住友 大我				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	トレーナー業、近年はトレーナー育成業を中心に約20年の実務経験があります。			
授業概要	心身ともに健康な状態で社会人として長く活躍できるよう、メンタルトレーニングを中心に脳の働き(脳力)を高める方法を学びます。				
到達目標	緊張からリラックス・集中への反射を形成する、ストレス耐性を高める、モチベーションを高める、発想力を高める、ポジティブシンキングを身に付けるなどの内容を、脳の働き(脳力)にもとづいて理解する。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：メンタルウェルネストレーニング基礎課程				
教科書 教材	授業用教材セット				
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ メンタルトレーニング 思い方の練習(期待感と満足感を高める) 段階的リラクゼーション法(緊張からリラックスへの反射形成) 自律訓練法(リラックスした集中への反射形成) ・ ビジョントレーニング 情報処理能力の向上(脳活ドリル、他) イメージ力、思考力の向上 ・ 脳力を発揮するための生活習慣 睡眠に関連する内容(疲労回復、記憶力、発想力など) 運動、食事に関連する内容、他 ・ その他 自己分析(エゴグラム) メンタルヘルスに関連する内容(ストレスマネジメント、他) 能力発揮に関連する内容(目標設定、モチベーション、他) 				
成績評価 方法	試験、出席率、平常点(提出物・授業態度など)の組み合わせで評価します。 詳細は、各期の初回授業で説明します。				
成績評価 基準	【試験】 A: 80点/ %以上、B: 70点/ %以上、C: 50点/ %以上、D: 50点/ %未満 【出席率】 A: 100%、B: 80%以上、C: 60%以上、D: 60%未満 【平常点】 A: 優、B: 良、C: 可、D: 不可				

学生へのメッセージ

後期の授業内でメンタルトレーニングの検定試験を実施する予定です。
合格した場合は、保有資格としてプロフィールなどに記載することが出来ます。
なお、受検料は発生しません。

シラバス(授業計画)

科目名	Let's Speak English III・IV			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	語学担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	<p>【My Hometown】 Asking about & describing places, asking for & giving suggestions, asking for & giving directions.</p> <p>【Shopping】 Prices & features, bargaining, frequency</p> <p>【Food】 Quantities, needs, eating habits, describing food</p> <p>【Past & Future】 Talking & asking about past events, introducing & reacting to news, future plans</p>				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験(理解度)50%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験(理解度)49%以下、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

Message to students:

Don't be shy! Do your best!
Use this great chance to practice speaking as much as possible in a small group.

ウエディングプランナーコース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	接客手話Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 <input type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	飯塚 佳代			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	手話通訳士		
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話を身に着ける。指文字と手話技能検定6・5級の単語学習を中心にこなす。また、聴覚障がいの基礎知識について学び、聴覚障がいをお持ちのお客様に対して手話などの方法でコミュニケーションがとれるようにする。			
到達目標	1年次においては手話検定5級レベルを目指す。			
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：手話技能検定5級			
教科書 教材	手話技能検定公式テキスト5・6・7級(日本能率協会マネジメントセンター) 1,870円(税込)			
授業計画	<p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅰ】 あいさつ・天候・疑問・数字・日にち・時間・家族・色・方角・感情・動作・自然・仕事などを学習する。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅱ】 食べ物・動物・スポーツ・趣味・乗り物・形容詞・接客手話などを学習する。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅲ】 ロールプレイなどで日常会話や接客手話を学習する。また検定対策に向けて過去問題の学習を行う。ろう者のゲストを呼び時、実際に手話を使って交流を行う</p> <p>【聴覚障がいの基礎知識】 聴覚障害者とは、日本手話と日本語対応手話、聴覚障害者数、コミュニケーションの多様性とその実践、聴覚障害者と法律・条例、耳の構造と補聴器、さまざまなマーク、ろう文化とは</p>			
成績評価 方法	授業内におこなう実技試験と期末試験、出席率、授業態度を総合的に評価します。			
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 80 点以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダル総論Ⅱ・Ⅲ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当講師	東海林 恵			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	ウェディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。 成約～当日までのスケジュールに基づいて、商品アイテム一つ一つの知識を深め、打合せの進め方・手配方法について習得していきます。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを習得する。 ・打合せスケジュールに基づいて商品知識を身につけ、打合せの進め方・手配方法を習得する。 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会) ※1年次購入済み ・講師オリジナルプリント 			
授業計画	<p>【 成約業務・打合せ業務 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成約手続き、概要、規約、スケジュールについて ・招待状について ・打合せ業務(初回打合せ～最終打合せ) <p>【 商品アイテムの知識 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーアイテム&ウェルカムアイテム、引出物&引菓子、料理&飲物 ケーキ、演出、記録&写真&記念アイテム、ブーケ&フラワーアイテムについて <p>【 会場コーディネート・テーブルレイアウト 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルプランについて ・席次表作成、肩書きについて <p>【 手配発注業務・見積書・結婚費用の流れ 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手配発注業務について ・見積書について ・結婚費用、支払いについて <p>【 挙式・披露宴進行表 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進行表作成の考え方 <p>【 当日業務～アフターフォロー 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前準備～当日業務について ・サプライズ対応、トラブル対処について ・列席者としてのマナー 			
成績評価 方法	前期・後期の学期末に評価試験を行います。 評価試験、出席率、提出物、平常点(授業態度・参加意欲)を総合評価して判断します。 評価試験の欠席は、公欠以外は0点としての取扱いとなります。			
成績評価 基準	A : 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点 優 B : 評価試験 70 点以上、出席率 75%以上、平常点 良 C : 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D : 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルファッション和装Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当				
授業概要	(Ⅰ)一生に一度の晴れの日に、日本の伝統衣装で装いたいと願う花嫁に適切なアドバイスが出来る様、和装の知識を基礎から学びます。また、花婿・親族の和装についても学びます。 (Ⅱ)日本の伝統衣装である「和装」をより深く理解し、その知識を現場で発揮できることを目指します。さらに、「きもの文化検定」4級・5級取得にもつながります。				
到達目標	ウェディングプランナーとして必要な「和」の知識を修得します。				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称: きもの文化検定 4級・5級				
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム * ブライダルファッション洋装と併用				
授業計画	<p>【衣裳業界についての概論】・和装の衣裳業界の現状</p> <p>【新婦の衣裳】 ・花嫁衣裳の種類・各部位と名称・小物類の種類と意味・帯の種類と帯結びの種類 ・かつらと被り物・髪飾りの種類 ・花嫁衣裳の生地と意匠・歴史</p> <p>【新郎の衣裳】 ・花婿の衣裳の種類・各部位と名称 ・花婿の衣裳の小物類の種類と意味 ・家紋について</p> <p>【列席者の衣裳】・両親・媒酌人・姉妹の和装</p> <p>・期末試験</p> <p>【着物の種類】・女性の着物の種類①② ・男性の着物の種類・子供の着物の種類</p> <p>【帯の種類】・女性の帯の種類・男性と子供の帯の種類</p> <p>【羽織とコートの種類】・羽織の種類(着用の時期) ・コートの種類(着用の時期)</p> <p>【着付けに必要なもの】・下着の種類・小物と履物</p> <p>【着物での立ち居振る舞い】・座る・歩く・食事・車に乗る・トイレの時</p> <p>【着用後の手入れと収納】・着物と帯の手入れ・収納方法</p> <p>【研究発表】・課題に合わせ着用する着物を選択 ・期末テスト</p>				
成績評価 方法	授業内にてテストを実施・課題内容の完成度・授業参加意欲も評価				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルセールスⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	ホテル業界に於いてウェディングプランナーとして営業職に携わりました			
授業概要	ウェディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。「ブライダル総論」で学ぶ知識をもとに、接客時での実践法やポイント・注意点を学びます。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを理解し、場面ごとの言葉の表現や立ち居振る舞い、接客術を習得する ・商品の説明方法、営業力アップの方法を習得する 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称:				
教科書教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会）※1年次購入済み教材費				
授業計画	<p>【成約業務・打合せスケジュール】 成約手続き・規約説明 ペーパーワークについて 打合せスケジュール</p> <p>【商品アイテムについて】 コンセプトウェディング実現のための商品選定 引出物・料理・飲料・ウェディングケーキ・演出記録アイテム・ブーケ&フラワーアイテムについて</p> <p>【会場コーディネート・テーブルレイアウト】 テーブルプラン・テーブルセッティング・席次表の書き方・肩書きについて</p> <p>【手配発注業務・見積書・結婚費用の流れ】 手配発注業務 見積書の作成 費用の支払い方法 列席者としてのマナー</p> <p>【挙式・披露宴進行表】 司会者との進行打合せ 進行表作成の考え方</p> <p>【当日業務/二次会・アフターフォロー】</p> <p>■内容と順は変更する場合があります。</p>				
成績評価方法	期末試験を実施、その他授業内実技参加意欲、態度、出席率にて総合評価				
成績評価基準	A: 期末試験 85点以上、出席率 80%以上、平常点 優 B: 期末試験 65点以上、出席率 70%以上、平常点 良 C: 期末試験 50点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D: 期末試験 50点未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

ウェディングプランナーとしての営業については勿論、その他の業界や職種に於いても、ここで学ぶ知識の活用方法も併せてお伝えします。卒業まで一緒にたのしくしっかり学びましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	ドレスフィッティング		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
	前期：30時間			
担当講師	佐竹 裕子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	専門式場にて美容師歴17年・ゲストハウスにてプランナー歴15年		
授業概要	花嫁にドレスを美しく着付ける為には、完璧なフィッティング技術と豊富な商品知識が必要です。その両面を実習を交えて学びます。また、新郎のフィッティングも学習し学びます。			
到達目標	花嫁にドレスを美しく着付け、さらにトータルコーディネート出来る技量の修得			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	ルームシューズ / 白手袋 日本のドレスコーディネーター育成プログラム ※1年次購入済み			
授業計画	<p>【 衣装室を知る 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣装室の使い方・衣装の扱い方 ・衣装の種類・小物の種類 ・展示の方法 <p>【 フィッティングの準備 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズを測る ・フィッティングの順序を確認 ・ボディに装着する・実際のフィッティング <p>【 トータルコーディネート 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に合うドレスの選択(サイズ・カラー) ・自分に合うドレスと小物類を選択 <p>【 花嫁のアテンド 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドレスを着た花嫁のアテンドをする ・花嫁の美しい立ち居振る舞い 			
成績評価 方法	前期の学期末に評価試験を行います。評価試験、出席率、提出物、平常点(授業態度・参加意欲)、演習による発表の完成度を総合評価して判断します。評価試験の欠席は、公欠以外は0点としての取扱いとなります。			
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 90%以上、提出物・課題評価良好、平常点良優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 75%以上、提出物・課題評価良好、平常点良好 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、提出物・課題評価普通、平常点普通 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、提出物・課題評価不良、平常点不良			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ジュエリー入門		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数
担当	長田 真由美			
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	大学でジュエリーを専攻しジュエリー会社に長年勤務。 その後、カラーコーディネーターに転身し各種学校で講師活動を行っている。		
授業概要	ブライダルジュエリーを中心としたジュエリー全般について学びます。 ダイヤモンドや真珠などの主要な宝石、プラチナ、ゴールドといった貴金属の基礎を学び、 ブライダル業界でもジュエリー業界でも使える基礎知識を身につけます。			
到達目標	ブライダルに携わるものとして知っておきたいジュエリーの基礎知識を習得する			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	ジュエリーのポケットブック (アッシュ クリエイティブ) 宮坂敦子著			
授業計画	<p>【宝石の基礎】 ジュエリーとは 知っておきたいカラーストーン 貴金属の特性 ダイヤモンドの評価基準 ジュエリーの取り扱い方法 真珠について</p> <p>【ジュエリーについて】 TPO に応じたジュエリー使用方法 マリッジリング、エンゲージリング ショップの仕事 世界的有名ブランドの調査 似合う基準</p>			
成績評価 方法	学期末テスト、提出課題、授業参加意欲、出欠状況を総合的に評価し判断します。			
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

婚約から挙式まで様々なシーンでジュエリーが使用されています。TPO に合わせたコーディネートと一緒に学びましょう

シラバス(授業計画)

科目名	イベントプロモーションⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：3単位 後期：3単位	時間数	前期：45時間 後期：60時間
担当	塚本 綾/ 柳堀 絵里菜				
	実務経験: <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	ホテルウエディング・フリーランスウエディングプランナーの経験有 ホテルウエディングウエディングプランナー経験10年			
授業概要	「リアルウエディング」を実現させる。新郎新婦の想いを形にすることに専念し、ともに共感し最後まで新郎新婦に寄り添いながら結婚式の企画から準備、当日の運営まで全うする。 生涯一度のセレモニーの重責と達成感を体験し、チームワークと自己の成長を図る。 授業や研修業務で学んだブライダル業界の知識・経験を、集大成となるイベントとしてプランニング・プロデュースする。				
到達目標	個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや思い、知識を共有することの大切さ、イベントの成功はもとより、その過程の重要性を認識する。 クラス全体で1つのイベントを完成させる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「リアルウエディング」の趣旨説明 ・ファーストコンタクト(新郎新婦よりヒアリング、申込み手続) ・提案内容を考案(グループ作成) ・新郎新婦に向けて企画書作成、プレゼンテーション実施 →内容決定 ・お客様との打合せ(印刷物、挙式披露宴内容、衣装合わせ・ヘアメイクの相談) ・当日を想定したリハーサルを段階的に行う ・前日準備・当日施行 <p>【 イントロダクション内容構築/スケジュール組み/役割分担 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業趣旨を理解し、タイムスケジュールを把握する ・ヒアリング内容考案、申込手続き、ロールプレイング ・提案内容を考え構築、プレゼンテーションを実施 ・それぞれの役割をもとに自身の役割を理解する <p>【 内容構成 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ協議を通して内容構成を固め、具体的準備をする ・グループごとの進捗状況を共有する <p>【 準備・リハーサル 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集をし、ディスカッションを通し各役割ごとに準備 ・当日を想定したリハーサルを段階的に行う ・前日準備、持ち物確認 <p>【 当日 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様及びゲストの誘導、案内、全体運営を行う 				
成績評価 方法	出席状況・授業態度・参加意欲、制作過程での理解度判断、発表の完成度等を総合評価して判断します。 イベント当日の出席は必須(公欠以外の欠席はD評価)				
成績評価 基準	A：出席率 90%以上、授業取り組み姿勢 優 B：出席率 80%以上、授業取り組み姿勢 良 C：出席率 60%以上、授業取り組み姿勢 可 D：出席率 60%未満、授業取り組み姿勢 不可				

学生へのメッセージ

学んだことの集大成となる、大きなイベント制作となります。
お客様の想いに寄り添い、実現に向けて全員で心をひとつにし、最高の日を創り上げましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルプランニング			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間
担当	柳堀 絵里菜				
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	ホテルにてウエディングプランナー、宴会サービスの経験有り			
授業概要	新郎新婦に合わせたサービス・商品のご提案をするために、ロールプレイングを通してお2人の思いや背景をヒアリングし、プランニングしていく手法を学びます。				
到達目標	リアルウエディングに向けて新郎新婦へ適切な新規接客ができるよう実践力を養う。 お客様のニーズを汲み取る「コミュニケーション能力」、お客様に合ったサービス・商品を企画する「プランニング能力」、お客様にわかりやすく提案・説明し、承諾を得る「プレゼンテーション能力」を身につける。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意				
教科書 教材	なし				
授業計画	<p>【プランニングプロセスの理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマウエディングとは ・テーマウエディングの組み立て方 ・新郎新婦に合わせた提案 <p>【ヒアリング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ヒアリング」とは、その重要性 ・嗜好性の把握 ニーズとウオント <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイング① アンケートを読み解く ・ロールプレイング② アンケートにないお客様の思いや背景をヒアリングする <p>【プランニング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プランニングプロセスとは ・プランニングシート作成(個人ワーク) ・具体的提案内容の立案 ・コンセプトボード&シートの資料作成 ・プレゼンテーションに向けて発表練習 				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A: 出席率 80%以上、平常点良好、期末試験 80 点以上 B: 出席率 80%以上、平常点良好、期末試験 60 点以上 C: 出席率 60%以上、平常点良好、期末試験 40 点以上 D: 出席率 60%未満、平常点不良、期末試験 40 点未満				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	バンケットオペレーションⅢ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	大久保 昇				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	ホテル・ブライダル業界にて婚礼サービス実務経験あり。			
授業概要	1年次に学んだ基本マナーや料飲接客・知識習得をもとに、より実践的なサービス接客を実技形式で行います。宴会(結婚披露宴・一般宴会)における基礎知識、結婚披露宴のシーンに合わせたサービス接客、立ち居振る舞い、会場セッティングの習得を目指す。				
到達目標	スープ・魚・肉料理のプラッターサービスが出来るようになる。 会場セッティング(結婚披露宴・一般宴会)の基礎知識と技術の習得。 結婚披露宴のシーンに合わせたサービス接客の習得。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	ホテルテキスト料飲Ⅰ レストラン・宴会編(ウィネット)				
授業計画	<p>【プラッターサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバーの基本的な持ち方 ・サーバーを使った肉・魚料理のプラッターサービスの実践 <p>【スープサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チュールンを使ったスープサービスの技法・実践 <p>【ボトルサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラス、ボトルの持ち方 ・ボトルサービスの実践(ワイン、シャンパン) <p>【会場セッティング(結婚披露宴・一般宴会)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丸テーブル、四角テーブルのクロス掛け ・会場セッティングの基本知識 <p>【結婚披露宴シーンのサービス接客】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚披露宴進行表について ・披露宴会場のセッティング、一般宴会のセッティング ・披露宴のシーンに合わせたサービスの実践 				
成績評価 方法	実技試験、期末試験の評価試験を実施。授業態度・参加意欲を含め総合評価する				
成績評価 基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 75 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	飲料解説			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間
担当	松平 和宏				
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	ホテル業界にて料飲部門(宴会・バー)実務経験あり。			
授業概要	ブライダルにおける飲料の基礎知識を、より理解し深めてゆく授業解説とします。現場ではすぐに役に立つものと、今後社会にて理解を深めていけるように、体験を通して得た現場での知恵を伝えてゆく。バーテンダーやソムリエの世界観を自由に感じて、将来の現場で役立ててほしい。				
到達目標	飲料の基礎知識 オリジナル・カクテルの創作				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし(講師オリジナルのプリント配布)				
授業計画	<p>【ブライダルにおける飲料】 飲料の基礎知識を深める</p> <p>【酒類総論】 醸造酒と蒸留酒、混成酒の理解</p> <p>【ソフトドリンク】ジュースとその他の飲料物</p> <p>【ウェルカムドリンク】 食前酒のあり方</p> <p>【婚礼でのワイン】 ワインの種類とサービス法</p> <p>【食前酒とカクテル】 食前酒の役割、種類</p> <p>【フローズン&トロピカルカクテル】 モクテール(ノンアルコール・カクテル)の創作</p> <p>【リキュールを使ったカクテル】 リキュールの扱い方とカクテル表現法</p> <p>【創作カクテルの味わい】 カクテルのテースティングからわかること</p> <p>【ベース酒での創作カクテル】 アルコールの実際とスタンダード・カクテルの理解</p> <p>【オリジナルカクテルの創作】 ネーミングと創作意図について</p> <p>【作品評価Ⅰ/作品評価Ⅱ/作品評価Ⅲ】 オリジナル作品の評価と試飲</p>				
成績評価 方法	期末試験・授業内にてテストを実施				
成績評価 基準	A: 期末試験・作品評価の点数 80%以上、出席率 80%以上 平常点優 B: 期末試験・作品評価の点数 60%以上、出席率 70%以上 平常点良 C: 期末試験・作品評価の点数 30%以上、出席率 60%以上 平常点可 D: 期末試験・作品評価の点数 30%未満、出席率 60%未満 平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	宿泊オペレーションⅢ		科目区分	専門科目	
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習	
実施期	2年 前期	単位数	前期：1 単位	時間数	前期：15 時間
担当	三橋 綾子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	ホテルの宿泊部門に 10 年以上勤務			
授業概要	<p>宿泊オペレーションの中心的役割であるフロント・オフィスの業務を理解します。 宿泊予約業務の重要性を理解し、予約業務では言葉遣いや客室販売のテクニックを学び、自分なりの接客で電話予約の実技テストをします。また、魅力的な宿泊パッケージを企画します。 レセプション業務とフロントキャッシャー業務では客室稼働率の算出や、宿泊料金の計算方法を学びます。</p>				
到達目標	予約業務の重要性や基本的な宿泊料金の構成を理解します				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	ホテルテキスト宿泊Ⅰ フロント・オフィス編(ウィネット) 1 年次購入済 ホテルテキスト宿泊Ⅱ フロント・サービス編(ウィネット) 1 年次購入済				
授業計画	<p>【宿泊予約】 宿泊予約業務 予約受付の基本的な流れ 電話予約対応シミュレーションを発表し実技試験とする 宿泊プランを企画提出し、課題提出の評価とする</p> <p>【レセプション】 レセプション業務 ルームアサインメントの方法と手順 チェックイン実技 ナイト業務 稼働率、ADR、RevPAR の計算</p> <p>【フロントキャッシャー】 会計業務 宿泊料金・サービス料・消費税の理解 フロント・オフィスのまとめ</p>				
成績評価 方法	授業内にて実技試験を行い、定期試験にて筆記試験を行う。試験結果と出席率および授業態度、提出物などの平常点を加え、総合的に評価する				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 80%以上、提出物・課題評価良好、平常点優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、提出物・課題評価良好、平常点良 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、提出物・課題評価普通、平常点可 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、提出物・課題評価不良、平常点不良				

学生へのメッセージ

ホテルの授業を通してお客様のニーズとウォンツを理解し、自分らしいおもてなしを確立させましょう

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルフォトⅡ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
			後期：1単位		後期：15時間
担当	戸嶋 穂高				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に人物・建物・商品と幅広い撮影を行っている。			
授業概要	ブライダルフォトの撮影応用(復習と組写真) 写真撮影の技術を応用したデザイン				
到達目標	写真撮影の技術のもと、アルバム編集やリーフレット作成の技術を身につける				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし アルバム制作費				
授業計画	<p>【ブライダルフォト・カメラマン】 プランナーとカメラマンの関係性 ホテルウェディングとハウスウェディングの違い</p> <p>【構図と光の基本】 構図と光の基本学習と実際アクセサリー等の撮影を体験</p> <p>【様々な写真の種類】 映画から学ぶドキュメンタリーフォトの撮影方法 グループごとに実際の各撮影を体験</p> <p>【アルバムについて】 アルバムの意味。編集のポイントの学習 実際に撮影を体験</p> <p>【機材体験】 現代のカメラ、ストロボの機能と進化 デジタルならではの商品とワークフローの実際を学習</p> <p>期末テスト</p>				
成績評価 方法	授業内にてテストを実施				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85%以上、出席率 85%以上、平常点良好 B: 授業内期末試験 75%以上、出席率 75%以上、平常点良好 C: 授業内期末試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 授業内期末試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルムービーⅡ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	松島 雄二				
	実務経験：有	ブライダル撮影歴は4年以上で合計300組以上の撮影経験あり。			
授業概要	近年、動画を使った広告宣伝や情報発信はどの業界においても大切な位置付けとなっている。動画に関する知識の習得や、実際に撮影編集を通して制作の流れを体験することで社会人としての情報発信能力の向上をはかる。				
到達目標	企画から撮影・編集までの様々な応用テクニックの理解と習得				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	<p>< 前期 15時間 ></p> <p>【撮影や編集に関する基本的知識の習得 4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画やドラマなどで使われる撮影テクニックや編集テクニックの紹介①(1時間) ・講師による上記テクニックの実演(1時間) ・講義で習った撮影や編集テクニックの実習(2時間) <p>【撮影・編集体験 11時間】</p> <p>チームに分かれて共通のテーマに沿った動画制作(11時間)</p> <p>→企画立案絵コンテ制作(3時間)→撮影(3時間)→編集(4時間)→成果発表(1時間)</p> <p>< 後期 15時間 ></p> <p>【撮影や編集に関する基本的知識の習得 4時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画やドラマなどで使われる撮影テクニックや編集テクニックの紹介②(1時間) ・講師による上記テクニックの実演(1時間) ・講義で習った撮影や編集テクニックの実習(2時間) <p>【撮影・編集体験 11時間】</p> <p>チームに分かれて共通のテーマに沿った動画制作(11時間)</p> <p>→企画立案絵コンテ制作(3時間)→撮影(3時間)→編集(4時間)→成果発表(1時間)</p>				
成績評価 方法	出欠状況と授業参加意欲が重要な評価基準。 その他、授業内で制作する動画のクオリティも含めた総合評価で判断する。				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率90%以上、平常点 優</p> <p>B: 評価試験(理解度)70%以上、出席率80%以上、平常点 良</p> <p>C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点 可</p> <p>D: 評価試験(理解度)39%以下、出席率60%未満、平常点 不可</p>				

学生へのメッセージ

動画は、写真では表現できない、時間の経過やストーリー、感情などの表現力が魅力です。
想いが込められた動画は、見る人に感動を与え、自分たちの笑顔や楽しさは、見る人にも伝わります。
動画制作にはチームワークが欠かせません。メンバーと協力しながら楽しく動画を作っていきましょう！

2024年度シラバス(授業計画)

科目名	空間コーディネートⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数 前期：30時間 後期：30時間
担当	田中 菜々子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	専門学校において11年間色彩授業担当。カルチャー、セミナーなどで検定対策、カラー講座を月5回開催。その他フラワー、アクセサリーデザインを自宅教室にて月8回開催		
授業概要	カラーコーディネートの基礎から応用までを実践的に学びます。衣・食・空間に関わるシーンとクライアントを想定した色彩の活用、ブライダルプランナーとしてカラーアドバイザーの視点をもった、具体的なプランニングとアドバイスができる力を養います。 *「ライフケアカラー検定基礎(2024年7月)、応用(2025年2月)」を受験のため、授業内で対策をしっかりと行います。 ※1年次に使用したカラーカード199b、トーンマップ、のり・はさみを必ず持参してください			
到達目標	様々なシーンでカラーを効果的に使う手法を習得し(色彩配色演習、着彩デザインなど)、ブライダルプランナーとしてのカラーコーディネート力を養い、 「ライフケアカラー検定基礎(2024年7月)、応用(2025年2月)」取得を目指します。			
検定資格	なし・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修・任意 名称:色彩活用ライフケアカラー検定			
教科書教材	色彩生活 ライフケアカラー検定 色彩学 (日本カラーコーディネーター協会) 色彩生活 ライフケアカラー検定 インテリア (日本カラーコーディネーター協会) CUD テキスト(体験メガネ付き)(日本カラーコーディネーター協会)			
授業計画	<p>【前期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色彩の基礎知識を得る(1年次の復習も兼ね知識を定着させる) ・色の持つ効果を知る。 ・色を生活や仕事で役立てるにはどのような視点が必要かを学ぶ。 ・基本的な配色とより効果を生むための配色を学ぶ。 ・目的にかなった配色を意識してできるようにカラーワークで学ぶ。 <p>【後期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期で学んだ色彩の基本を踏まえ、ウェディングプランナーとして、どの様にカラー計画を進めていくかをテーブルコーディネートの実習などを通してより専門的に実践的に学んでいく。 ・カラーユニバーサルデザインについて学ぶ(CUD) 			
成績評価方法	授業内にて小テストを行う。学期末には評価試験を行う。評価試験結果、出席状況、授業参加態度の総合評価で判断する。			
成績評価基準	A: 授業内期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不			

学生へのメッセージ

2年生では、今まで学習した色彩の基礎を踏まえて応用し、活用できる力を付けていきます。

シラバス(授業計画)

科目名	海外ウェディング研究		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	阿部 美也子			
	実務経験：有・無	国内のウェディングサロンにて新規相談や衣裳合わせ、挙式の打ち合わせや手配の経験あり。その後、グアムに赴任し、最終打ち合わせ、ドレス着付け、挙式の司会、披露宴の進行も行う。		
授業概要	海外ウェディングのマーケットを学びます。 世界情勢や気候、天災、病気の流行など様々な事情により左右されることもありますが、顧客ニーズの多様化により海外ウェディングのシェアは拡大傾向にあります。 ブライダルの知識に加えて、旅行や手配の知識なども勉強していきます。			
到達目標	海外ウェディングの基礎知識を修得する。			
検定資格	なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	なし			
授業計画	<p>【海外ウェディングとは】 場所やシチュエーション等を具体的にイメージする 国内ウェディングとの違いを明確にする</p> <p>【海外ウェディングの傾向】 人気エリア考察 費用をエリア別に算出する 海外事情(フライト時間・時差・季節等)を理解する ご祝儀や言葉・参列者の服装等</p> <p>【手配方法とお客様対応】 手配先とその特徴 予約(日本)から挙式(現地)までのスケジュール 衣装レンタル方法 ヘアメイクの注意点 オプション商品について</p> <p>期末試験</p>			
成績評価 方法	授業内にてテストを実施			
成績評価 基準	<p>A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点良好</p> <p>B: 授業内期末試験 75 点以上、出席率 70%以上、平常点良好</p> <p>C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通</p> <p>D: 授業内期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良</p>			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	話し方入門Ⅱ	科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース	授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位
担当	印南 留美		
	実務経験：☑・無	・ブライダル MC 約 2500 組 ・株式会社デリ・アート 司会事業部 顧問 ・企業向け話し方研修講師 ・内閣府ラジオナレーション ・企業 PV ナレーション ・企業式典/イベント MC ・都内大学非常勤講師	
授業概要	【Ⅱ】 披露宴全体の進行役としてのスキルを身につけ、 ブライダル業界に携わる話し方の基本を身につける		
到達目標	自己アピール可能な会話力の養成 披露宴全体の流れを進行役という目線からとらえる事が出来るようになる		
検定資格	なし・必修・任意 名称:		
教科書 教材	なし(資料配布)		
授業計画	<p>【会話力を高める】3時間 発声&活舌・入門【Ⅰ】の復習 人数による話し方の違い・聴く姿勢&話す姿勢 好感の持てる言葉の言い回し コミュニケーション能力チェック&対処方法</p> <p>【MCとしてのマナー】3時間 MCの役割 好感の持てる立ち居振る舞い・お辞儀の仕方 披露宴を進行していく上でのマナー</p> <p>【披露宴の進行】3時間 披露宴MC 各種演出の MC コメントについて</p> <p>【挙式】4時間 人前式・キリスト式・神前式等、現代の挙式について 人前式MC 人前式のプランニング・実践</p> <p>【表現力テスト】2時間 披露宴MCというスキルを通じて、自己表現をする</p>		
成績評価 方法	授業内にてテストを実施		
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 85 点以上、出席率 85%以上、平常点良好 B: 授業内期末試験 75 点以上、出席率 75%以上、平常点良好 C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 授業内期末試験 59 点未満、出席率 59%未満、平常点不良		

学生へのメッセージ

1年生の話し方の基礎をベースにブライダル MC の役割を知り、自分が司会を任されたときにも対応できるように基礎を学び、人前式をプランナーとしてまた、司会者として1から創り上げオンリーワンの挙式を実践していきましょう。そして、チームワークの大切さ、協力する重要性など社会人として必要なスキルも身に付けていき、幸せのお手伝い！というブライダルの仕事の魅力を実感してくださいね。

シラバス(授業計画)

科目名	和装着付け		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
	後期：30時間			
担当	担当講師・塚本 綾			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当 和装着付け 准師範		
授業概要	日本伝統衣装である「きもの」の着付けを学びます。 きものを通して日本文化への理解を深め、マナーや立ち居振る舞いを身に着けます。			
到達目標	一人できものを着る事が出来、一重太鼓結びも修得する。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	各自準備する物 肌襦袢・裾除け・足袋・長襦袢(半衿付き) 腰紐(6本)・浴用タオル(4~5本)			
授業計画	<p>【着付けの準備】 きもの・帯のたたみ方、補整の方法</p> <p>【下着の着方】 肌襦袢から長襦袢まで美しく着る（実技チェック）</p> <p>【きものを着る】 肌襦袢からきもの迄着る（腰紐の正しい結び方） おはしよりの処理方法（実技チェック）</p> <p>【帯を結ぶ】 名古屋帯で一重太鼓を結ぶ 帯揚げ・帯締め処理方法（実技チェック）</p> <p>【着物での立ち居振る舞い】 椅子に座る・座敷に座る・乗り物の昇降・トイレの時 期末試験</p>			
成績評価 方法	期末テストを実施・実習の完成度と総合評価			
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)2024年度

科目名	日本の作法と文化		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナー・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当 儀礼文化研究、茶道、花道師範、教授		
授業概要	日々の生活の中には昔からのしきたりとして受け継がれてきた日本古来の伝統文化があります。その由来を正しく知り、伝承して行くことを目的とし、その知識を日常生活において実践出来る力を修得します。茶道の所作を取り入れた実習を行います、実際に抹茶を点てる体験をします。			
到達目標	日本文化を深く理解し敬愛することにより、日常生活においても正しく実践出来ることを目的とします。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	随時プリント教材・資料配布			
授業計画	<p>【日本の元号と皇室】 元号の特質 日本の皇室についての基礎知識</p> <p>【日本建築・様式の基礎知識】 建付けと名称など</p> <p>【交際の礼法と実技】 畳の部屋での所作、お辞儀などの立ち居振る舞い (実習) 茶菓の接待と頂き方(煎茶、抹茶、主菓子、干菓子) (実習) 日本茶と器の知識(淹れ方、頂き方) (実習)</p> <p>【訪問の礼法】 客と主人</p> <p>【年中行事概論】 十二月の行事と日本の暮らし 歳の暮れと新年の迎え方</p> <p>【人生における通過儀礼概論】 成人式の意義</p>			
成績評価 方法	期末筆記試験と実技習得度により評価			
成績評価 基準	A: 期末試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 75 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

和室での実習の際は白いソックスを持参してください。

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルマーケティング			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	柳堀 絵里菜				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	ホテルにてウエディングプランナー、宴会サービスの経験有り			
授業概要	ブライダル市場や特性を理解し、多様化するお客様のニーズに合った商品を企画・立案・販売するためのマーケティング手法を学びます。 集客するための方法やツールを理解し、その重要性和効果的なプロモーション戦略を学んでいきます。				
到達目標	魅力的な商品づくりを構築するためのマーケティング手法を習得する。 集客するための方法・ツールを学び、効果的なプロモーションを企画・立案する。				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし ※プリント配布				
授業計画	<p>【イントロダクション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングとは ・ブライダル市場について(規模・特性) <p>【ブライダルにおけるマーケティング手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングのステップ ・4P 戦略、STP マーケティング、3C 分析、SWOT 分析 <p>【グループワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング手法を活用して商品を企画する <p>【プロモーションについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集客するためのツール(雑誌・TV・ポータルサイト・WEB サイト・SNS など) ・集客方法 ・ブライダルフェアの目的、企画 <p>【グループディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS を活用したプロモーション戦略を考案する 				
成績評価 方法	下記評価基準に基づき、授業意欲・態度、提出物、発表を含めて総合評価します				
成績評価 基準	A: 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ワイン入門			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース			授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：15時間
担当	松平 和宏				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	ホテル業界にて料飲部門(宴会・バー)実務経験あり。			
授業概要	ワインを含む飲料の基礎知識を学び、ブライダルの分野でも役立たせる。				
到達目標	ワインに関する基礎的な知識の習得。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	※配布資料有 教材費				
授業計画	<p>【酒類概論とワイン概論】 5コマ 酒税法による分類それぞれの特徴を理解する。 ぶどうの原料や製造方法による味わいの違いなど</p> <p>【ワインのサービスとテイasting理論】 4コマ 白、赤、ロゼ、スパークリングそれぞれのワインのサービス法 ワインテイastingの目的とその方法</p> <p>【ワインに関するその他の知識】 3コマ TPO に合わせたお酒の選び方とその役割 (食前酒や食後酒、コース料理の内容など) ワインの健康法、輸入の流れなど ワインのエンターテイメント(サーベラージュ、ピラミッドなど)</p> <p>【復習、テスト】 3コマ ここまでの学習の復習と理解度のテスト</p>				
成績評価 方法	学期末テストを実施。また、出席率、平常点(授業参加意欲)を加えた総合評価で判断。				
成績評価 基準	A: 評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	BC 技能検定対策Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース			授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：15時間
担当	塚本 綾				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	ホテルにてウエディングプランナー、フリーランスプランナーの経験有り			
授業概要	ブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を身につけ、実際の業務の中で活用する術を学びます。				
到達目標	ブライダルコーディネート技能検定2級合格を目指します。 顧客のブライダルに対する潜在的なニーズを汲み取り、既存のサービス・商品等を組み合わせて顧客に合ったブライダルをコーディネートします。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称:ブライダルコーディネート技能検定2級				
教科書 教材	なし				
授業計画	<p>【筆記対策】 BC 技能検定対策Ⅰの内容を踏まえて 1.ブライダル市場の規模および特性を学ぶ 2.ブライダルの経営管理、マネジメント業務を学ぶ 3.トラブルやクレームへの対応策を学ぶ</p> <p>【実技対策】 1.アンケートを読み解きヒアリング 2.自社特性をふまえて顧客に合ったウエディングをプランニング 3.ウエディングの価値を伝え、当日の時空間のイメージを具体的に提起できるようプレゼンテーション</p> <p>現役プランナーの新規接客映像を鑑賞し、現場での体験談をお伝えしながらアンケートをもとに繰り返し新規接客のロールプレイングを行っていく。</p> <p>【検定対策】 過去の傾向を精査し、試験の傾向と対策を行う</p>				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A: 出席率 80%以上、平常点良好、期末試験 80 点以上 B: 出席率 80%以上、平常点良好、期末試験 60 点以上 C: 出席率 60%以上、平常点良好、期末試験 40 点以上 D: 出席率 60%未満、平常点不良、期末試験 40 点未満				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルフラワー		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期 : 2単位	時間数
	後期 : 30時間			
担当	清水 由紀子			
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	カルチャースクールで月一回講座を行う。 ちば愛犬動物フラワー学園フラワーデザインコースでブライダルフラワー学担当		
授業概要	ブライダルにおいて花は華やかさを演出するものとして、またおもてなしの気持ちを表わす大事なものである。ブライダルと花についての講義から知識を深めていく。生花やアーティフィシャルフラワーを使った実習を取り入れて花に親しんでもらう。			
到達目標	ブライダルの中での花の役割を理解し活用できる。 ワイヤリングやリボンワークなどの技術の習得			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	教材費			
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・花の基礎知識 ・道具の説明 ・花を使ったリングピロー作成 ・ワイヤーの基礎知識 ・リボンの基礎知識 ・ブライダルのフラワーについて(歴史など) ・ブートニア作成 ・ウエディングブーケの基礎知識(1) ・ブーケ作成 ・ブライダルのフラワーアイテム ・行事と花について ・二十四節気について ・会場装飾 ・テーブルコーディネート ・卓上花作成 ・グループワーク(会場装飾プラン作り) ・ウェルカムボード作成 			
成績評価 方法	<p>期末試験実施。</p> <p>出席、授業態度(平常点)は重視する(ノートをとる、話を聞く、当番を忘れない等)</p>			
成績評価 基準	<p>A: 期末試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 期末試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 期末試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 期末試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

ビューティースタylistコース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	接客手話Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	飯塚 佳代			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	手話通訳士		
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話を身に着ける。指文字と手話技能検定6・5級の単語学習を中心にこなす。また、聴覚障がいの基礎知識について学び、聴覚障がいをお持ちのお客様に対して手話などの方法でコミュニケーションがとれるようにする。			
到達目標	1年次においては手話検定5級レベルを目指す。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：手話技能検定5級			
教科書 教材	手話技能検定公式テキスト5・6・7級(日本能率協会マネジメントセンター)			
授業計画	<p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅰ】 あいさつ・天候・疑問・数字・日にち・時間・家族・色・方角・感情・動作・自然・仕事などを学習する。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅱ】 食べ物・動物・スポーツ・趣味・乗り物・形容詞・接客手話などを学習する。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅲ】 ロールプレイなどで日常会話や接客手話を学習する。また検定対策に向けて過去問題の学習を行う。 ろう者のゲストを呼び時、実際に手話を使って交流を行う</p> <p>【聴覚障がいの基礎知識】 聴覚障害者とは、日本手話と日本語対応手話、聴覚障害者数、コミュニケーションの多様性とその実践、聴覚障害者と法律・条例、耳の構造と補聴器、さまざまなマーク、ろう文化とは</p>			
成績評価 方法	授業内におこなう実技試験と期末試験、出席率、授業態度を総合的に評価します。			
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 80 点以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダル総論Ⅱ・Ⅲ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当講師	東海林 恵			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	ウェディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。 成約～当日までのスケジュールに基づいて、商品アイテム一つ一つの知識を深め、打合せの進め方・手配方法について習得していきます。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを習得する。 ・打合せスケジュールに基づいて商品知識を身につけ、打合せの進め方・手配方法を習得する。 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会) ※1年次購入済み ・講師オリジナルプリント 			
授業計画	<p>【 成約業務・打合せ業務 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成約手続き、概要、規約、スケジュールについて ・招待状について ・打合せ業務(初回打合せ～最終打合せ) <p>【 商品アイテムの知識 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーアイテム&ウェルカムアイテム、引出物&引菓子、料理&飲物 ケーキ、演出、記録&写真&記念アイテム、ブーケ&フラワーアイテムについて <p>【 会場コーディネート・テーブルレイアウト 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルプランについて ・席次表作成、肩書きについて <p>【 手配発注業務・見積書・結婚費用の流れ 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手配発注業務について ・見積書について ・結婚費用、支払いについて <p>【 挙式・披露宴進行表 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進行表作成の考え方 <p>【 当日業務～アフターフォロー 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前準備～当日業務について ・サプライズ対応、トラブル対処について ・列席者としてのマナー 			
成績評価 方法	前期・後期の学期末に評価試験を行います。 評価試験、出席率、提出物、平常点(授業態度・参加意欲)を総合評価して判断します。 評価試験の欠席は、公欠以外は0点としての取扱いとなります。			
成績評価 基準	A：評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70 点以上、出席率 75%以上、平常点 良 C：評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルファッション洋装Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティストコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当			
授業概要	1年次に学んだ知識を基礎とし、より実践に役立つ知識(衣裳の受注からアテンドそして、商品管理)を身に着けます。又、縫製の基本も学びます。				
到達目標	多様化する新郎新婦の要望に応えるべく、スキルを修得する。				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称: ドレスコーディネーター検定				
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム(1年次に購入済み)				
授業計画	<p>【ドレスコーディネーターの業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドレスショップの業務と流れ(貸衣装店) ・ドレスショップの業務と流れ(セルドレスショップ) ・ドレスショップの業務と流れ(オーダーショップ) <p>【貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付対応 ・カウンセリング(ヒアリング・カルテ作成) ・衣裳選択(アドバイスのポイント) ・体型別の衣裳選択 ・新婦の印象による衣裳選択 ・フィッティング技術(採寸方法) ・インナーの選択 ・フィッティングの手順(新婦のドレス) ・フィッティングの手順(新郎の洋装) ・トータルコーディネートのポイント ・期末試験 <p>【貸衣装店におけるドレスコーディネーターの実務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アテンドテクニック(新婦へのアドバイス) ・アテンドテクニック(新郎へのアドバイス) ・お直しとメンテナンス(新婦の衣裳) ・お直しとメンテナンス(新郎の衣裳) ・ディスプレイ方法(洋装・和装) ・陳列方法(美しく見せる方法) ・商品管理・搬出と搬入 ・貸衣装に関する書類(商品コントロール) ・仕入れ・営業活動 ・ドレスコーディネーターの業務実践(グループワーク) ・期末試験 				
成績評価 方法	期末テストを実施 実習の成果と総合評価				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルファッション和装Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当			
授業概要	(Ⅲ)「和装」と「通過儀礼」等の関わりを学ぶことにより、日本文化への理解を深めより良い接客へと繋げられる事を目的とします。				
到達目標	「和装」と「日本文化」を深く理解したブライダルファッションコーディネーターを目指します。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム *一年次購入済み・洋装と併用				
授業計画	<p>【着物の歴史】・古代から室町時代・江戸時代から現代</p> <p>【着物の素材と特徴】・絹・麻・木綿等・着物の生地と特徴(染めと織)</p> <p>【帯の素材と特徴】・帯の生地と種類(染めと織)</p> <p>【着物の模様】・模様の種類 吉祥模様・季節模様</p> <p>【打掛・振袖の模様】・代表的な模様とその謂れについて</p> <p>【日本の伝統的色】・季節の色目、配色</p> <p>【通過儀礼と装い】・誕生から十三参り・成人式から葬儀</p> <p>【礼装～普段着の装い】・種類と帯とのコーディネート</p> <p>・期末試験</p>				
成績評価 方法	期末テストを実施				
成績評価 基準	<p>A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優</p> <p>B: 授業内期末試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	和装着付けⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数 前期：30時間 後期：30時間
担当	担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当		
授業概要	<p>(Ⅰ)日本の伝統衣装ある「きもの」の着付けを学びます。 きものを通して日本文化への理解を深め、マナーや立ち居振る舞いを学びます。 (Ⅱ)和装着付けⅠで学んだ技術を更に向上させ、他者に着付ける(他装)ことを学びます。 ブライダルシーンにおいては、お客様の着つけのお手伝いも可能になります。</p>			
到達目標	<p>Ⅰ：一人できものを着ることが出来、一重太鼓結びも修得。 Ⅱ：相手(他の人)に美しく着付けることを、修得</p>			
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	各自準備する物 肌襦袢・裾除け・足袋・長襦袢(半衿付き) 腰紐(6本)・浴用タオル(4~5本)			
授業計画	<p>【着付けの準備】・きもの・帯のたたみ方、補整の方法</p> <p>【下着の着方】・肌襦袢から長襦袢まで美しく着る（実技チェック）</p> <p>【きものを着る】 ・肌襦袢からきもの迄着る（腰紐の正しい結び方） ・おはしよりの処理方法（実技チェック）</p> <p>【帯を結ぶ】 ・名古屋帯で一重太鼓を結ぶ ・帯揚げ・帯締め処理方法（実技チェック）</p> <p>【着物での立ち居振る舞い】・椅子に座る・座敷に座る・乗り物の昇降・トイレの時 ・期末試験</p> <p>【きものを着る】・前期の復習（着物に名古屋帯を結ぶ） 【他者に着付ける（長襦袢迄）】・肌襦袢から長襦袢(補整)を着付ける、実技チェック 【他者に着付ける（きもの迄）】・肌襦袢からきもの迄着付ける、紐の結び方・衿元の整え方 【他者に着付ける（帯を結ぶ）】・きもの迄美しく着付け、一重太鼓を結ぶ、袋帯で二重太鼓を結ぶ(実技チェック) ・期末試験</p>			
成績評価 方法	期末テストを実施・実習の完成度・授業参加意欲等総合評価			
成績評価 基準	<p>A: 授業内期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルビューティⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	佐藤 ゆみ				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約30年			
授業概要	ヘアメイクの大切さを学び、 新婦のトータルイメージに合わせて、ドレスや小物、ヘアメイク を提案できるようなバランス感覚を磨く。				
到達目標	テーマ・イメージ・TPOに合わせてドレス・小物の提案ができるようになる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	美容用品(ヘアピン類・ヘアスプレー等)				
授業計画	<p>【グループワーク/ドレスコーディネート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク形式でドレスコーディネート、 ドレス、アクセサリーや小物類を学ぶ。 <p>【グループワーク/プランニング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚式当日の流れをグループ毎の実習形式で学ぶ <p>【グループワーク/トータルコーディネート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワークで取り組んできたことを、 トータルコーディネートする。 TPOに合わせて提案できるように学習する。 				
成績評価 方法	授業内にて実技テスト、評価試験を実施				
成績評価 基準	A: 評価試験・授業理解度 80 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 評価試験・授業理解度 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良好 C: 評価試験・授業理解度 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 評価試験・授業理解度 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	イベントプロモーションヘアメイクⅡ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	佐藤 ゆみ				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験 約30年			
授業概要	イベントテーマや新郎新婦に合わせたトータルコーディネート提案、表現ができるようグループ、相モデルで実習していきます。				
到達目標	イベントを創る際のトータルイメージの発想力、表現力、提案力の習得				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 挙式・披露宴の模擬プランニングやイベントプロデュースに合わせたトータルコーディネート立案・構築・実習 ・ 小物合わせ 相モデルでヘアアレンジ実習 ・ イベント、撮影の実習 				
成績評価 方法	授業内にて実技テスト、評価試験を実施				
成績評価 基準	A: 評価試験・授業理解度 80 点以上、出席率 90%以上、平常点良好 B: 評価試験・授業理解度 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良好 C: 評価試験・授業理解度 60 点以上、出席率 60%以上、平常点普通 D: 評価試験・授業理解度 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	イベントプロモーションⅢ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：3単位 後期：3単位	時間数	前期：45時間 後期：60時間
担当	塚本 綾/ 柳堀 絵里菜				
	実務経験: <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	ホテルウエディング・フリーランスウエディングプランナーの経験有 ホテルウエディングウエディングプランナー経験10年			
授業概要	「リアルウエディング」を実現させる。新郎新婦の想いを形にすることに専念し、ともに共感し最後まで新郎新婦に寄り添いながら結婚式の企画から準備、当日の運営まで全うする。 生涯一度のセレモニーの重責と達成感を体験し、チームワークと自己の成長を図る。 授業や研修業務で学んだブライダル業界の知識・経験を、集大成となるイベントとしてプランニング・プロデュースする。				
到達目標	個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや思い、知識を共有することの大切さ、イベントの成功はもとより、その過程の重要性を認識する。 クラス全体で1つのイベントを完成させる。				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「リアルウエディング」の趣旨説明 ・ファーストコンタクト(新郎新婦よりヒアリング、申込み手続) ・提案内容を考案(グループ作成) ・新郎新婦に向けて企画書作成、プレゼンテーション実施 →内容決定 ・お客様との打合せ(印刷物、挙式披露宴内容、衣装合わせ・ヘアメイクの相談) ・当日を想定したリハーサルを段階的に行う ・前日準備・当日施行 <p>【 イントロダクション内容構築/スケジュール組み/役割分担 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業趣旨を理解し、タイムスケジュールを把握する ・ヒアリング内容考案、申込手続き、ロールプレイング ・提案内容を考え構築、プレゼンテーションを実施 ・それぞれの役割をもとに自身の役割を理解する <p>【 内容構成 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ協議を通して内容構成を固め、具体的準備をする ・グループごとの進捗状況を共有する <p>【 準備・リハーサル 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集をし、ディスカッションを通し各役割ごとに準備 ・当日を想定したリハーサルを段階的に行う ・前日準備、持ち物確認 <p>【 当日 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様及びゲストの誘導、案内、全体運営を行う 				
成績評価 方法	出席状況・授業態度・参加意欲、制作過程での理解度判断、発表の完成度等を総合評価して判断します。 イベント当日の出席は必須(公欠以外の欠席はD評価)				
成績評価 基準	A：出席率90%以上、授業取り組み姿勢 優 B：出席率80%以上、授業取り組み姿勢 良 C：出席率60%以上、授業取り組み姿勢 可 D：出席率60%未満、授業取り組み姿勢 不可				

学生へのメッセージ

学んだことの集大成となる、大きなイベント制作となります。
お客様の想いに寄り添い、実現に向けて全員で心をひとつにし、最高の日を創り上げましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	ビューティ学Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	調理師免許、ヨガインストラクター資格・経験有り、ホテル業界接客対応経験有り			
授業概要	美しさをつくる要素である心と体の健康を保つための知識とケア方法を学びます。 学ぶ知識を日常や社会人になってからの具体的な活かし方、接客対応の際にお客様に安心感や信頼感を感じていただく方法も学びます。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養素の基礎知識を得、摂取する食材が嗜好なのかどう必要なのか判断できるようになる ・免疫力のあげ方と自分自身のからだを知る 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称:				
教科書 教材	プリント資料を配布します 教材費				
授業計画	<p>【食べられる・動ける・眠れる・便を出せる体でいつづけるために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇食品表示法と栄養素の表示単位 ◇3大栄養素・ビタミン・ミネラル ◇血液のこと ◇うんちのこと ◇ダイエットの本来の意味 <p>【ワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇なに食べワーク ◇食材と栄養素クイズ ◇コーヒーミルクとおにぎりのこと <p>【体のこと・美しい立ち居振る舞いのために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇リンパマッサージ ◇骨格のこと ◇筋肉のこと ◇さまざまな足のトラブルと脚のこと(外反母趾を防ぐ・O脚緩和など) ◇リラックス(マリッジブルーのお客様対応) ◇ホルモンについて ◇自律神経について ◇女性特有の健康課題について <p>【お客様に商品を伝えるために】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇商品の背景を知る(封蠟) <p>■ゲーム形式、体を動かすワーク、クラフトワークなどを取り入れます。 ■内容と順は変更する場合があります。</p>				
成績評価 方法	期末試験を実施、その他授業内実技参加意欲、態度、出席率にて総合評価				
成績評価 基準	A: 期末試験 85点以上、出席率 80%以上、平常点 優 B: 期末試験 65点以上、出席率 70%以上、平常点 良 C: 期末試験 50点以上、出席率 60%以上、平常点 可 D: 期末試験 50点未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

食事は生涯かわる行為です。食や体について知識として丁寧に向き合うと、楽しく驚くことが多いはず。安易なダイエット法は無駄と知り、食や体について楽しみながら学び、日常に使える知識にしましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	ドレスソーイングⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数 前期：30時間 後期：30時間
担当	担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	某女子短期大学ブライダルコーディネートコース設立、担当科目「ブライダルファッション」「手作りウエディング」「和装ウエディング」など、「手作りウエディング」ではドレスのメンテナンス並びにベール、ポーチ、ピロー、髪飾りなどを制作。		
授業概要	スタイリストとして被服・小物のメンテナンスを臨機応変に対応できること。そのための基礎的な技術習得を目指す。前期講座では様々なマテリアルの扱い方を実技中心に学び、各自オリジナルデザインのワンピースを制作、後期講座では2体のミニチュアサイズボディに各自オリジナルウエディングドレスとカラードレスを制作し装着させます。			
到達目標	前期：最終授業日には完成品を着用しデモンストレーションを行う。 後期：最終授業日には完成品を陳列、ディスプレイし、各自プレゼンテーションをする。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書 教材	随時プリント教材配布 ワンピース制作費用、ミニチュアボディ・制作費用 教材費 運針用 マテリアル・針・糸・型紙用紙			
授業計画	<p>【運針・様々なマテリアル】 木綿・サテン・チュール・シフォンなどのマテリアルに合った針と糸による運針の練習（縫い方とくけ方など） レース・スパンコール・ビーズ・ビジュアの扱い方</p> <p>【ミシンの操作と扱い方の習得】 ミシンの構造を理解し正しく操作できる。直線縫い、ジグザク縫い、下糸の準備</p> <p>【ワンピース制作・準備】 各自用のワンピースを制作する。 デザイン・素材研究 ドレス制作のために適した素材を調達する。（授業内に指定の材料点で教材を購入する。）</p> <p>【ワンピース制作・縫製】 採寸（正しい採寸の方法） 製図（自身の型紙を作成） 裁断（教材の生地を裁断、付属品の準備） 縫製（デザインに添ってミシン、手縫い縫製） 仕上げ（アイロン、成形）</p> <p>【作品品評会】 各自試着してデモンストレーション</p> <p>【ミニチュアボディ用の立体裁断の習得】</p> <p>【ウエディングドレスとカラードレス制作・準備】</p> <p>① 各自ミニチュアボディ用のウエディングドレスを制作する。 デザイン・素材研究、ウエディングドレス制作のために適した素材を調達する。 ボディに適した立体裁断と縫製を学ぶ。 ドレスに付属品、アクセサリーなどを加え、作品を完成させる。</p> <p>② 各自ミニチュアボディ用のカラードレスを制作する。 デザイン・素材研究、カラードレス制作のために適した素材を調達する。 ボディに適した立体裁断をし、縫製をする。 ドレスに付属品、アクセサリーなどを加え、作品を完成させる。</p> <p>【ドレス制作・縫製】 採寸（人体とボディの違いを把握） 製図・裁断（型紙制作と立体裁断） 縫製（原則手縫い） 仕上げ（ミニチュアボディに着装）</p> <p>【作品品評会】 各自のミニチュアボディに装着させてプレゼンテーション</p>			
成績評価 方法	期末試験、作品制作過程と完成度、出席率、平常点で総合的に評価する。			
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、作品完成度90%以上、出席率90%以上、平常点優良 B: 期末試験 60 点以上、作品完成度80%以上、出席率80%以上、平常点良好 C: 期末試験 40 点以上、作品完成度60%以上、出席率60%以上、平常点普通 D: 期末試験 40 点未満、作品完成度50%未満、出席率60%未満、平常点不良			

学生へのメッセージ

作品の完成を目指す授業です。そのために全授業出席が前提です。

シラバス(授業計画)

科目名	皮膚学 I・II			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	高橋 之子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	美容学校講師歴 25年			
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 皮膚の健康を保つために必要な知識を習得し、皮膚トラブルの原因や対策を理解し適切なアドバイスができるような、人材の育成をする。 ● 皮膚の構造や皮膚の生理機能との関係を学ぶ 				
到達目標	皮膚の構造と働きを学び、皮膚と美容の関連についての理解				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	美肌検定の教科書 (一般社団法人 日本エステティック協会)				
授業計画	<p>【皮膚の構造/皮膚の付属器官の構造】 皮膚の構造及び働きの理解 体表面を覆っている大切な器官(表皮・真皮・皮下組織)</p> <p>【皮膚の付属器官と生理機能】 対外保護作用(光線に対する保護作用) 体温調節作用(化学的刺激に対する保護作用)</p> <p>【皮膚と付属器官の保健】 皮膚と全身状態 皮膚と精神 皮膚と栄養</p> <p>【皮膚と付属器官の疾患】 皮膚炎の原因や治療法 分泌異常による皮膚疾患(特にニキビについて)</p>				
成績評価 方法	期末試験を実施				
成績評価 基準	A: 期末試験(理解度)85%以上、出席率 80%以上 平常点 優 B: 期末試験(理解度)70%以上、出席率 70%以上 平常点 良 C: 期末試験(理解度)60%以上、出席率 60%以上 平常点 可 D: 期末試験(理解度)60%未満、出席率 60%未満 平常点 不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ジュエリー入門Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	長田 真由美			
	実務経験：☑・無	大学でジュエリーを専攻しジュエリー会社に長年勤務。 その後、カラーコーディネーターに転身し各種学校で講師活動を行っている。		
授業概要	ジュエリー入門ⅡではⅠで学んだ知識を活かし、ジュエリーの扱い方、着用方法、コーディネートなど販売における一連の流れなど実践的な内容を学びます。 また、実際にシルバーリングを制作し、貴金属の取扱い方を知る。			
到達目標	ブライダルに携わるものとして知っておきたいジュエリーの基礎知識の習得とジュエリーショップでの仕事の理解			
検定資格	☐なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	ジュエリー入門Ⅰで使用したテキストを引き続き使用 教材実習費(純銀粘土・道具代)			
授業計画	<p>【コーディネート】 体型とジュエリーのデザイン ジュエリーコーディネート ジュエリーアイテム</p> <p>【ショップの仕事】 接客アプローチ ショップ見学 ラッピング</p> <p>【実習】 シルバージュエリー制作</p>			
成績評価 方法	学期末テスト、提出課題、授業参加意欲、出欠状況を総合的に評価し判断します。			
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

婚約から挙式まで様々なシーンでジュエリーが使用されています。TPO に合わせたコーディネートと一緒に学びましょう
ジュエリーショップへの就職を希望する人へ直接アドバイスします。

シラバス(授業計画)

科目名	パーソナルカラー I・II		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数 前期：30時間 後期：30時間
担当	長田 真由美 実務経験：有・無 大学でジュエリーを専攻しジュエリー会社に長年勤務。その後、カラーコーディネーターに転身し企業セミナーや各種学校で講師活動を行っている。			
授業概要	パーソナルカラーの基礎から、似合う色の診断ポイント、活用方法までを総合的に学びます。前期は主に自分自身を客観的にとらえ自分ブランディングをしていきます。後期は主にクライアントへのアドバイス方法を学びます。配色レッスンやカラージュ作成などを交えた実践的な表現力と、現場で求められるブライダルコーディネートのトータルアドバイスの基礎を学びます。			
到達目標	クライアントのパーソナルカラーに合わせたカラーコーディネート提案ができるようになる パーソナルカラー検定3級(夏季)、2級(冬季)の取得を目指します			
検定資格	なし・必修・任意 名称:色彩活用パーソナルカラー検定2級、色彩活用パーソナルカラー検定3級			
教科書 教材	色彩活用パーソナルカラー検定3級公式テキスト(産経新聞出版) 色彩活用パーソナルカラー検定2級公式テキスト(産経新聞出版) 色彩活用パーソナルカラー検定3級・2級公式問題集(日本カラーコーディネーター協会) 検定過去問題3級 検定過去問題2級			
授業計画	【パーソナルカラーとは】 パーソナルカラーの基本 色のイメージを豊かにする カラージュ制作 【似合う色を知る】 似合う色の基準を知る 似合う色を客観的に探す ドレーピング方法 似合う色を取り入れる方法 【パーソナルカラー活用アドバイザーとは】 配色技法と取り入れ方 クライアントを中心としたアドバイス方法 色素のアドバイス 【ドレーピング】 三属性に基づくドレーピング方法 様々なアイテムへの活用 アドバイステクニック			
成績評価 方法	学期末テスト、提出課題、授業参加意欲、出欠状況を総合的に評価し判断します			
成績評価 基準	A: 期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

色彩検定講座で使用したカラーカード、トーンマップ、のり、はさみは毎回持参してください。
パーソナルカラーは自分自身が持っている生まれつきの色素(眼・髪・肌)を生かしたカラーコーディネート方法です。
自分にはどんな色が似合うのか一緒に探っていきましょう。そして次はIIでは接客に活かせるよう学びましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	Wedding English		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数
担当	Rhys Wedlock			
	実務経験 : 有・ <input type="checkbox"/> 無			
授業概要	Students will learn vocabulary and phrases used to speak to guests from overseas at weddings. They will also perform role-plays to practice what they have learnt. They will also learn cursive writing.			
到達目標	Recently many people from overseas attend weddings or even get married in Japan. It is important to be able to speak to them politely, and to be able to help them enjoy the special day.			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	Prints will be used.			
授業計画	<p>【Restaurant English】 Taking orders, serving and bussing, showing guests to the table, describing dishes</p> <p>【Receptionist English】 Greeting guests, cloak, giving directions in the venue, answering the telephone</p> <p>【Cursive writing】 Learning and practicing joined-up handwriting</p> <p>【Miscellaneous wedding English】 Vocabulary, common mistakes, quizzes</p>			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	<p>A: 期末試験80点以上、平常点良好、出席率80%以上</p> <p>B: 期末試験60点以上、平常点良好、出席率80%以上</p> <p>C: 期末試験40点以上、平常点普通、出席率60%以上</p> <p>D: 期末試験40点未満、平常点不良、出席率60%未満</p>			

学生へのメッセージ

Let's enjoy studying Wedding English together! Do your best!

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルフラワー		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：2単位	時間数
担当	清水 由紀子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	カルチャースクールで月一回講座を行う。 ちば愛犬動物フラワー学園フラワーデザインコースでブライダルフラワー学担当		
授業概要	ブライダルにおいて花は華やかさを演出するものとして、またおもてなしの気持ちを表わす物として大事である。ブライダルと花についての講義から知識を深めていく。生花やアーティフィシャルフラワーを使った実習を取り入れて花に親しんでもらう。			
到達目標	ブライダルの中での花の役割を理解し活用できる。 ワイヤリングやリボンワークなどの技術の習得			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	教材費			
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・花の基礎知識 ・道具の説明 ・花を使ったリングピロー作成 ・ワイヤーの基礎知識 ・リボンの基礎知識 ・ブライダルのフラワーについて(歴史など) ・ブートニア作成 ・ウエディングブーケの基礎知識 ・ブーケ作成 ・フラワーアクセサリ(洋のデザイン)(和のデザイン) ・花冠作成 ・行事と植物 ・二十四節気について ・会場装飾 ・テーブルコーディネート ・ウエルカムボード作成 ・フラワーアクセサリデザイン、作成 			
成績評価 方法	<p>期末試験実施。</p> <p>出席、授業態度(平常点)は重視する(ノートをとる、話を聞く、当番を忘れない等)</p>			
成績評価 基準	<p>A: 期末試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 期末試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 期末試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 期末試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)2024年度

科目名	日本の作法と文化		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナー・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	老舗百貨店(日本橋本店)にてブライダルサロン担当 儀礼文化研究、茶道、花道師範、教授		
授業概要	日々の生活の中には昔からのしきたりとして受け継がれてきた日本古来の伝統文化があります。その由来を正しく知り、伝承して行くことを目的とし、その知識を日常生活において実践出来る力を修得します。茶道の所作を取り入れた実習を行います、実際に抹茶を点てる体験をします。			
到達目標	日本文化を深く理解し敬愛することにより、日常生活においても正しく実践出来ることを目的とします。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	随時プリント教材・資料配布			
授業計画	<p>【日本の元号と皇室】 元号の特質 日本の皇室についての基礎知識</p> <p>【日本建築・様式の基礎知識】 建付けと名称など</p> <p>【交際の礼法と実技】 畳の部屋での所作、お辞儀などの立ち居振る舞い (実習) 茶菓の接待と頂き方(煎茶、抹茶、主菓子、干菓子) (実習) 日本茶と器の知識(淹れ方、頂き方) (実習)</p> <p>【訪問の礼法】 客と主人</p> <p>【年中行事概論】 十二月の行事と日本の暮らし 歳の暮れと新年の迎え方</p> <p>【人生における通過儀礼概論】 成人式の意義</p>			
成績評価 方法	期末筆記試験と実技習得度により評価			
成績評価 基準	A: 期末試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 期末試験 75 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

和室での実習の際は白いソックスを持参してください。

シラバス(授業計画)

科目名	ブライダルマーケティング			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	柳堀 絵里菜				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	ホテルにてウエディングプランナー、宴会サービスの経験有り			
授業概要	ブライダル市場や特性を理解し、多様化するお客様のニーズに合った商品を企画・立案・販売するためのマーケティング手法を学びます。 集客するための方法やツールを理解し、その重要性和効果的なプロモーション戦略を学んでいきます。				
到達目標	魅力的な商品づくりを構築するためのマーケティング手法を習得する。 集客するための方法・ツールを学び、効果的なプロモーションを企画・立案する。				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし ※プリント配布				
授業計画	<p>【イントロダクション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングとは ・ブライダル市場について(規模・特性) <p>【ブライダルにおけるマーケティング手法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングのステップ ・4P 戦略、STP マーケティング、3C 分析、SWOT 分析 <p>【グループワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング手法を活用して商品を企画する <p>【プロモーションについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集客するためのツール(雑誌・TV・ポータルサイト・WEB サイト・SNS など) ・集客方法 ・ブライダルフェアの目的、企画 <p>【グループディスカッション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS を活用したプロモーション戦略を考案する 				
成績評価 方法	下記評価基準に基づき、授業意欲・態度、提出物、発表を含めて総合評価します				
成績評価 基準	A: 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--